

仕 様 書

この仕様書は、令和 8 年（2026 年度）熊本市胃がん検診（胃内視鏡検査）の業務内容について定めるものとする。

- 1 業務名 令和 8 年（2026 年度）熊本市胃がん検診（胃内視鏡検査）業務
- 2 業務内容 「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（平成 20 年 3 月 31 日付健発第 0331058 号 厚生労働省健康局長通知）、熊本市胃がん検診実施要綱、日本消化器がん検診学会による「対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル 2015 年度版」及び熊本市胃がん検診（胃内視鏡検査）実施要領に基づき実施するものとする。
- 3 対象者 熊本市内に住民票を有し、令和 8 年（2026 年）4 月 1 日から令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに 50 歳以上の偶数年齢に達する者で、職場検診や人間ドック等他に検診の機会がない者。
- 4 実施方法 検査方法は胃内視鏡検査とし、実施機関または実施医療機関において実施する。
- 5 実施期間 令和 8 年（2026 年）4 月 1 日～令和 9 年（2027 年）3 月 31 日
- 6 その他 次の（1）～（3）に掲げる要件をすべて満たすこと。
 - （1）提出用データを作成するにあたって、熊本市医師会から配布する暗号化ソフトをインストールすることが可能な PC（OS：windows 8～11）を準備できること。
 - （2）撮影した胃内視鏡画像を DICOM 形式で出力し、上記のデータ暗号化ソフトを使用して暗号化したデータを、熊本市医師会から配布する USB メモリに格納し、熊本市胃内視鏡検診運営委員会へ提出することが可能であること。
 - （3）偶発症への対応が可能であること。